

この添付文書は、本剤の使用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

アスpara目薬Lプラス

目のかすみ・疲れ・かゆみに

Aspara

Reinvigorate your eyes. The refreshing power of Aspara L PLUS brings a mild, cool sensation to your eyes for relief of eye fatigue and inflammation.

爽やかなさし心地で ピント調節機能を改善

アスpara目薬Lプラスは、ピント調節機能を改善するネオスチグミンメチル硫酸塩や目の新陳代謝を活発にするL-アスparaギン酸カリウムとビタミンB₆を配合し、かすみ目や疲れ目に効果を発揮します。また、グリチルリチン酸二カリウム、クロルフェニラミンマレイン酸塩、テトラヒドロゾリン塩酸塩がかゆみ、充血などの炎症を抑えます。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。はげしい目の痛み
 - 次の診断を受けた人。緑内障
- 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

- 次の場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 目のかすみ改善されない場合。
 - 5～6日間使用しても症状がよくなるらない場合。

効能

目の疲れ、目のかすみ(目やにの多いときなど)、目のかゆみ、結膜充血、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感

用法・用量

1日3～6回、1回1～3滴点眼してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 過度に使用すると、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招くことがあります。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 容器の先をまぶた、まつ毛に触れさせないでください。
また、混濁したものは使用しないでください。
- (4) ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (5) 点眼用にのみ使用してください。



成分(100mL中)

成分	含量	はたらき
ネオスチグミンメチル硫酸塩	3mg	目のピント調節機能を改善し、疲れ目を改善します。
L-アスパラギン酸カリウム	1000mg	細胞に必要なカリウムを補給し、新陳代謝を活発にして疲れ目を改善します。
ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB6)	100mg	目の新陳代謝を活発にして疲れ目を改善します。
グリチルリチン酸二カリウム	250mg	充血や目のかゆみなどの炎症を鎮めます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	30mg	抗ヒスタミン作用で目のかゆみなどの炎症を抑えます。
テトラヒドロポリン塩酸塩	30mg	目の血管を収縮して充血を抑えます。

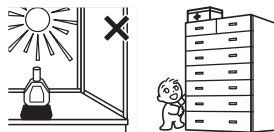
添加物：ホウ酸、ホウ酸Na、エデト酸Na、*l*-メントール、*dl*-カンフル、クロロブタノール、ベンザルコニウム塩化物、ポリソルベート80、プロピレングリコール

〈成分に関連する注意〉

本剤は点眼後、ときに口中に甘味を感じることがあります。これは成分のひとつであるグリチルリチン酸二カリウムが、涙道を通して口中に流れ出てくることによるもので、品質などの異常によるものではありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
(品質を保持するため車中・暖房器具の近くなど高温となる場所に保管しないでください。)
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 他の人と共用しないでください。
- (5) 保存の状態によっては、成分の結晶が容器の点眼口周囲やキャップの内側に白く付くことがあります。このような場合には清潔なガーゼなどで軽くふき取って使用してください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



販売元
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10

製造販売元
TB テイカ製薬株式会社
富山市荒川一丁目3番27号

本品のお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願いいたします。

田辺三菱製薬「くすり相談センター」
(フリーダイヤル ☎0120-54-7080)
受付時間：弊社営業日の9:00～17:30

ホームページ www.mt-pharma.co.jp

副作用被害救済制度のお問い合わせ先 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
(独)医薬品医療機器総合機構 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)